

# H30 年度教養力育成科目「知と教養」 ポスター発表会を開催しました

平成 30 年度から新たな教養教育のカリキュラムとして、本学を卒業する学生のすべてが身に付けるべき「教養力」を育成する「教養力育成科目」がスタート。このカリキュラムでは「全学共通」「アクティブラーニング」「就業力育成」を特徴とし、基本的に他学部他学科の学生混成での履修とすることで、学生の学びのネットワーク作りを促し、学びの幅を広げ、自分なりの教養を作り上げていきます。今回は同カリキュラムの基幹となる「知と教養」（1 年次前期）のポスター発表会を開催、公開講義としました。

公開講義（科目名）：「知と教養」  
 科目担当者：教養力育成センター（社会環境学科）阿山教授  
 ・上寺教授・徳永教授・中野准教授・白坂助教  
 日時：2018 年 7 月 23 日（月）3 限目  
 ・25 日（水）2 限目・26 日（木）4 限目  
 場所：E 棟 3 階 R1/R2/R3 講義室・Cultivation Site



この講義では多様なテーマについてリレー講義を行い、講義の中から異分野（学部混成クラス）のメンバーで問いを立ててディスカッションを行ってきました。第 15 週では講義全体の振り返りを行い、ポスター発表を通じてクラスで学びを共有しました。

\*\*\*\*\*

【発表のテーマ】（教員によりテーマが異なり、学生は自分でテーマを選択）

阿山教授「人間社会の成熟に向けて」・徳永教授「人生の設計」  
 中野准教授「メディアと社会」・白坂助教「社会学のものの見方」



ポスター発表会は、それぞれの学生が講義で学んだテーマについて、用紙にまとめて掲示し、クラスを越えて互いに自由に発表を聞き合うスタイルで行われました。発表は「私の未来年表」「結婚と少子化」「これで誰も逃げ遅れない！ハザードマップ」「フェイクニュースに騙されるな」等の多様なテーマにあふれており、互いに興味深く発表を聞く姿が印象的でした。発表を通して、「色々な人の価値観を聞いて参考になった」「一つのテーマでもそれぞれ持っている意見が違っておもしろかった」「発表を（他クラスの人に）聞きながら聞いてもらえてうれしかった」などの感想があり、学びを共有することの楽しさを経験することができました。

また、講義全体を通じた受講生の感想として、「様々な先生から様々なことを学ぶことができ、今後大学でどのようなことをどのように学びたいかを考えることができた」「専門外の知識に触れる機会が多く、教養力を身に付けるためにうってつけの講義だった。社会の状況やその中での自分の立ち位置など、他の人の意見も聞くことができ様々な視点から物事を見る練習になった」「他学科の人と交流できる良い機会だった」というものがあげられ、本講義での学びを意義深く感じていることが分かりました。

掲示期間 H-30-099  
 8 月 03 日～8 月 29 日

この件のお問い合わせは広報課へ